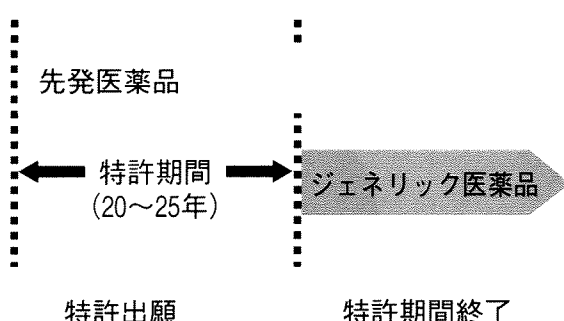


Q1 ジェネリック医薬品とは、 どんな薬なの？

A1

① これまで使われている処方せんのお薬（先発医薬品）の特許期間が切れた後に、他のメーカーが同じ有効成分・同じ効き目として申請し、国が承認したお薬（後発医薬品）のことです。

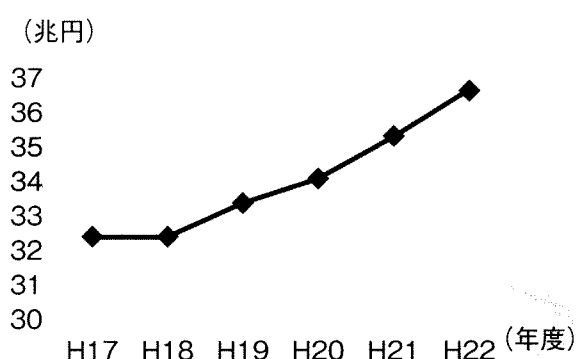


② 欧米では、後発医薬品を処方する場合、有効成分の一般名称（ジェネリック ネーム）を記載することから、ジェネリック医薬品と呼ばれています。

Q2 どうして、 ジェネリック医薬品が 話題になっているの？

A2

① 我が国の医療費は、年々増大しており、平成 22 年度の医療費は、36.6 兆円に達し、そのうち約 7.8 兆円（約 21%）が薬剤費です。そこで、国民皆保険制度を維持していくために、少しでも医療費の増加を抑えるため、今、低価格のジェネリック医薬品が注目されているのです。



Q3 ジェネリック医薬品に変更 すれば、必ず安くなるの？

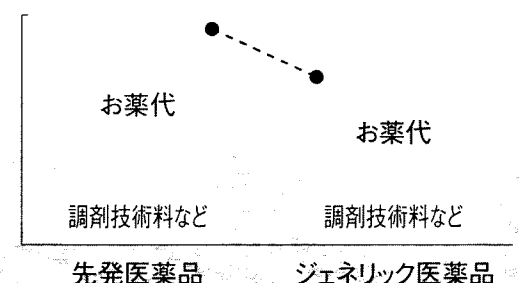
A3

① ジェネリック医薬品は先発医薬品のデータを利用しているため、研究開発費や情報提供費などが低く抑えられ安く供給できます。

② 医療機関や薬局の窓口で支払うお金は、ほとんどの場合は安くなりますが、お薬によっては、思ったほど安くない場合もあります。（お薬の値段には安いものから高いものがあり、安いものでは差が出にくいものがあります。）

※ イメージ

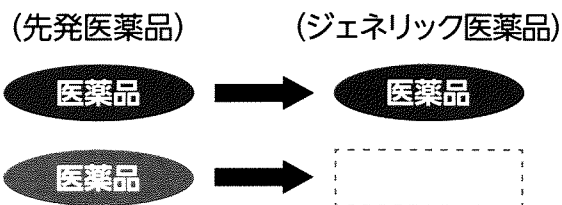
薬局の窓口で支払う金額 = お薬代 + 調剤技術料など



Q4 使っている薬を、
全てジェネリック医薬品に
変えることができるの？

A4

① 先発医薬品の中には、ジェネリック医薬品が作られていない品目もありますので、全てを変えることが出来ないことがあります。



② 医師が、ジェネリック医薬品に変更すると治療に支障が生じる恐れがあると判断したときは、これまで使われてきたお薬を指定することがあります。

③ 在庫が無かった場合には、取り寄せるなどして対応しますので、詳しくは薬剤師にご相談下さい。

Q5 薬の効き目は大丈夫なの？

A5

① 薬の成分が血液中に取り込まれる速さや量を調べる試験などによって、先発医薬品とほぼ同等であることを国が認めています。

ただし、同じ有効成分を使用していても添加剤などが異なることがあり、体質にあわないこともあります。

② 正しく使用したにもかかわらず、副作用が発生した場合も、先発医薬品と同様に、医薬品副作用被害救済制度の対象となります。

以下の団体でもジェネリック医薬品についてのご質問にお答えします。

■社団法人日本薬剤師会（くすり相談窓口）

☎03-3353-2251

■NPO法人ジェネリック医薬品協議会

☎0422-32-7445

■日本ジェネリック製薬協会

☎03-3279-1890

※ジェネリック医薬品の品質、有効性、安全性等に関するお問い合わせ先

■独立行政法人医薬品医療機器総合機構（医薬品相談）

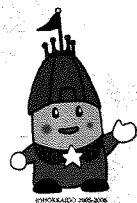
☎03-3506-9457

【お問い合わせ先】

北海道保健福祉部医療政策局医療薬務課

札幌市中央区北3条西6丁目

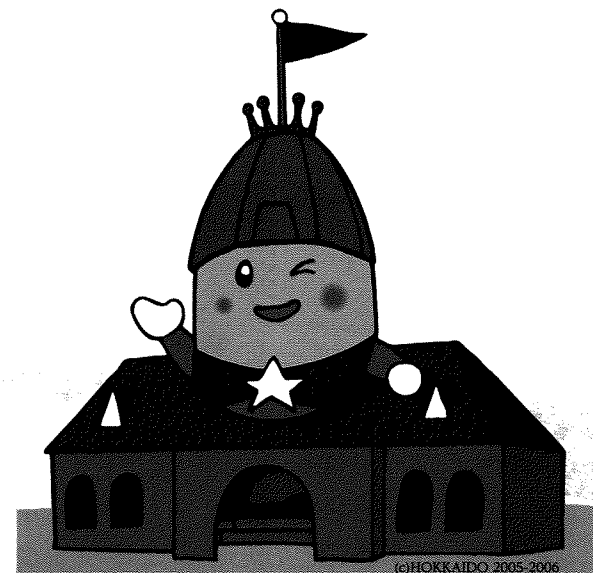
☎011-204-5265



ジェネリック医薬品 (後発医薬品)

Q&A

～知っておきたい基礎知識～



ジェネリック医薬品（後発医薬品）を希望される場合は、医師・薬剤師に御相談下さい。

北海道

平成24年3月

